

会 議 名	第2回狭山市協働推進委員会 (令和元年度提案型協働事業2次審査)
開 催 日 時	令和元年5月16日(木) 午後1時30分～午後4時
会 場	狭山市役所6階 602～604会議室
出 席 者	狭山市協働推進委員 8名(欠席2名)
議 題	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 審査方法の説明</p> <p>(2) 行政提案型協働事業3事業のプレゼンテーション</p> <p>(3) 市民提案型協働事業4事業のプレゼンテーション</p> <p>(4) 審査</p> <p>4. 閉 会</p>
協 議 概 要 決 定 事 項	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委員長あいさつ</p> <p>3. 議 題</p> <p>(1) 審査方法の説明</p> <p>(2) 行政提案型協働事業3事業のプレゼンテーション</p> <p>※資料5参照</p> <p>【駅前発！楽しく学ぶ自分磨き講座】</p> <p>●質疑応答</p> <p>Q1：テーマが多面的過ぎるため、もう少し絞り込む方が良いのでは。日常生活を豊かにするために、どのように役立つものと考えているか。</p> <p>A1：昨年度のリクエストから絞り込んだものではあるが、さらに検討する。</p> <p>Q2：講座内容(資料パワーポイント3ページ目)に案1、2とあるが両方実施するのか、1つの案を選択するのか。また、講座はどのくらいの時間を予定しているか。</p> <p>A2：講座については、どちらか1つを選択する。時間については、講座が1時間半とアンケートの記入等が30分で合わせて2時間を予定している。</p>

Q3：継続的活動であることを考慮し、今後の運営方法について考えは。無料で実施しているが、その点については如何か。

A3：かつてワンコイン（500円）講座として実施していたこともあったが、公民館で開催する事業のため、無料のまま継続を考えている。

#### 【狭山市防災マップ多言語化事業】

##### ●質疑応答

Q1：「やさしい日本語」で1冊作るのか。

A1：各言語（3ヶ国語）とやさしい日本語を併記したマップを作成する。

Q2：予算書中、人件費と謝礼金の違いは。

A2：人件費は、事業に当たっての団体内の経費、謝礼金は翻訳者への謝礼として支出するもの。

Q3：成果品はどのようなサイズを想定しているのか。また、印刷製本費が予算に無いが、原稿までを作成するという認識でよいか。

A3：サイズについては未定。印刷についてはそのとおりである。

Q4：作成したものをどのように広く配布していくのか？

A4：行政との関りが薄い外国人が多いかと思うので、公共施設等へ配布するとともに、団体の持つネットワークを通じて広めていく。

##### ●意見

・大変期待している。防災マップをきっかけに、様々な分野で貢献していただきたい。

・「やさしい日本語」について、すべての世代にとってやさしいものであって欲しい。

#### 【「協働」をより身近に！市民と市職員とのワークショップ研修】

##### ●質疑応答

Q1：ワールドカフェは手法のひとつであり、大切なのはそのテーマである。4回実施する中で、特に取り組みたいテーマはあるか。

A1：これまでに開催してきた意見交換会の実績・経験を踏まえ、ファシリテーターと検討していく。

Q2：4回の研修会には同じ人が参加するのか。それとも回毎に異なる人が参加するのか。期間的に広報等での募集が難しいのでは。

A3：1回目と4回目は同じ人での開催を予定している。なお、市民としては、市内の大学生にも参加していただきたいと考えている。2回目、3回目は協働推進員、入職2年目の職員と市民（市民大学や市民団体）を考えている。

Q4：事業のゴールは課題の抽出なのか、解決なのか、イメージとしてはどの辺りか。

A4：共通の課題抽出がメインテーマ。その課題解決方法は未定だが、何かの結果を導き出すことを想定している。

●意見

- ・「つなつな さやま（団体が開催するワークショップ）」に参加したことがあるが、雰囲気が良い。会議を重ねることで、出てきた意見の具現化を期待する。

(3) 市民提案型協働事業4事業のプレゼンテーション

※資料5参照

【犯罪被害者等支援事業】

●意見

- ・健康、命の大切さを実感する場であると思う。是非活動を広げていただきたい。

【障害のある人もない人も楽しめるビリヤード教室】

●質疑応答

Q1：広報の方法について、チラシや広報紙だけでは難しいと思う。（事前審査より）

A1：チラシや広報紙だけでは不十分だと感じた。今年度は、ケーブルテレビでの取材・広報を予定している。

【産後ケアネットワーク事業】

●質疑応答

Q1：リーフレット作成部数がかなり多い（出版に近い）ようだが、具体的にはどのようなものなのか。心理カウンセラーはどのようなことを行

	<p>うのか。</p> <p>A1：リーフレットについては、協働事業で実施している活動について記載したい。また、昨年度作成したHPに繋がるようにしたい。カウンセラーについては、雑談の中から困りごとを見つけ、問題を事前に解決するようにしたいと考えている。</p> <p>Q2：パワーポイントに「本格的なママ・コミュニティ事業」とあるが、どのような事業のイメージを持っているのか。</p> <p>A2：さやマンセが見本となってコミュニティのネットワークづくりを進めていきたい。「産後ケアネットワーク」と記載するべきであった。</p> <p>●意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今期はもっと多くのママを巻き込み、規模の拡大を目指してほしい。</li> </ul> <p>【ボランティア体験発表会】</p> <p>●質疑応答</p> <p>Q1：発表団体について、4団体の想定となっているが、どのような分野の団体か。数的に少ないのでは。</p> <p>A1：時間的制約から4団体に絞っている。福祉の分野だけではなく、幅広い分野の団体に発表してもらおうよう考えている。</p> <p>(4) 審査</p> <p>「狭山市協働事業提案制度実施要綱」、「狭山市協働事業提案制度審査要領」に基づき審査をした結果、行政提案型協働事業3事業、市民提案型協働事業4事業を採択することに決定。</p> <p>4. 閉会</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回狭山市協働推進委員会 次第</li> <li>資料1 事前審査報告書</li> <li>資料2 令和元年度提案型協働事業提案事業一覧</li> <li>資料3 令和元年度提案型協働事業提案書一式</li> <li>資料4 令和元年度提案型協働事業評価表</li> <li>資料5 令和元年度提案型協働事業パワーポイント資料</li> </ul>
事務局	協働自治推進課長・主幹2名・主事 以上4名

